



豊島区環境基本計画

2019—2030

みんなが主役 文化とともに発展するエコシティ としま



「豊島区環境基本計画」(2019-2030)の策定にあたって

豊島区では、2009年に環境保全に関する施策の総合的かつ計画的な推進のため「豊島区環境基本計画」(2009～2018年度)を策定し、環境施策に取り組んでまいりました。

前計画の策定以降、環境行政を取りまく状況は大きく変化しており、世界においては、SDGsの採択やパリ協定の発効など、国際社会が協力して気候変動、生物多様性保全、資源循環などの対策に取り組んでおります。こうした背景とこれまでの計画の進捗状況をふまえ、今後、10年余りで実施していくべき環境施策を定めるため「豊島区環境基本計画」(2019～2030年度)を策定いたしました。

豊島区はこれまでも、「グリーンとしま」再生プロジェクトを立ち上げ、「いのちの森」・「学校の森」づくりに取り組み、10年で10万本の植樹を達成しました。そして、最新の環境技術を取り入れた庁舎を建設し、庁舎屋上には、かつての豊島区の自然を再現した「豊島の森」を整備し、環境学習などに活用しております。また、一年中みどりの芝生が広がる南池袋公園のリニューアルなど、環境施策に取り組んでまいりました。

今後は、4つの公園を結ぶ環境に配慮した電気バス「IKEBUS(イケバス)」の導入やみどり広がる防災公園の整備、秩父市との連携によるカーボン・オフセット事業などに積極的に取り組み、本計画を着実に進めてまいります。

現在、豊島区は、「国際アート・カルチャー都市」を掲げ、区が持てる魅力を最大限に引き出し、都市のイメージを向上させ、世界中の人々を魅了し、持続発展するまちづくりに取り組んでいます。

特に、2019年は豊島区において東アジア文化都市 2019 豊島が開催され、中国・西安市、韓国・仁川広域市とともに、様々な文化交流と文化芸術イベントを行うことで、豊島区の魅力を世界に向けて発信していきます。

「国際アート・カルチャー都市」としての魅力や活力の創造と環境に配慮したまちづくりを同時に進めることで、環境と文化が融合し、互いを向上させることで豊かで潤いにあふれる「みんなが主役 文化とともに発展するエコシティ としま」の実現を目指してまいります。

最後に、本計画策定にあたり、貴重なご意見を賜りました区民の皆様、ならびに豊島区環境審議会の委員の皆様には厚く御礼申し上げます。

2019年 3月

豊島区長

高野之史



目次

第1章 計画策定の背景.....	1
1. 策定にあたって.....	1
2. 環境基本計画を取りまく動向.....	1
3. 前計画のふりかえり.....	9
4. 策定における課題.....	13
第2章 計画の基本的事項.....	18
1. 計画の目的.....	18
2. 計画の位置づけ.....	18
3. 計画期間.....	19
4. 計画の対象範囲.....	19
5. 推進主体.....	19
第3章 目指すべき環境都市像と基本目標.....	20
1. 目指すべき環境都市像.....	20
2. 基本目標.....	22
第4章 施策と取組み.....	26
重点施策 環境都市像の実現に向けた重点施策.....	28
基本目標Ⅰ 気候変動に対応し、脱炭素化に向けた取組みを進めるまち.....	30
基本目標Ⅱ みどりや生きものの豊かさを育み、人と自然がつながるまち.....	46
基本目標Ⅲ ごみを出さないくらしと資源の循環に協働して取り組むまち.....	62
基本目標Ⅳ すべての人が安全・安心・快適な環境の中でくらし活動できるまち.....	71
連携・協働 持続可能な環境づくりのために行動する人の輪を広げるまち.....	79
第5章 計画の推進.....	94
1. 計画の進行管理.....	94
2. 進行管理方法.....	95
資料編.....	97
(1) 豊島区環境基本条例.....	97
(2) 豊島区環境基本計画(2019～2030年度)策定の経緯.....	101
(3) 温室効果ガスに関する現状と削減目標の推計.....	107
(4) 区民が選んだ重点施策.....	113
(5) CO ₂ 削減のための取組み.....	114
(6) 用語集.....	115